

1月10日

05



自分の思いを発表する出場者

若者が選挙や政治に対して意見発表

若者が選挙や政治に関する意見を発表する「第14回わけもんの主張」南那珂予選会が市総合保健福祉センターで開催されました。本市と日南市の16歳～28歳の高校生や社会人10人が出場。日頃から感じていることなどを実体験を交えながら発表しました。最優秀賞・優秀賞者は2月に宮崎市で開催される県大会に出場します。

日南市役所職員
なす 那須裕梨香さん

自分の思いを発表でき、最優秀賞を受賞できて嬉しかったです。県大会では、さらに思いを表現できるように頑張りたいです。

1月7日

04

くしま学カルタ大会生徒ら熱戦

地元の歴史や文化などを詠んだカルタ50首を使って毎年開催される「カルタ大会」が旧吉松家住宅で行われました。校内予選を勝ち抜いた市内小中高校の代表32人が参加。参加者はトーナメント形式で対戦し、上の句が読み上げられると、素早く反応し、下の句が書かれた札を取り合い、白熱した戦いが繰り広げられました。



下の句の札に素早く手を伸ばす生徒ら

昨年は準々決勝で敗れ、家族に協力してもらいながら練習してきました。決勝は一番緊張しましたが、優勝できて嬉しかったです。

有明小学校6年生
つまがり わみ 津曲 和美ちゃん

1月14日

06



大きいきんかんを探して収穫を行う児童

完熟きんかんたまたま収穫体験

完熟きんかん「たまたま」の生みの親である古屋修市さんの所有する農業用ハウスで、どのように生産されているか知ってもらおうと収穫体験が行われ、北方小学校の1、5年生、秋山小学校の全国児童ら約40人が参加しました。児童らは、高さ約1.5メートルの幼木にたわわに実ったきんかんをはさみで摘み取り、その場で試食して、旬の味覚を味わっていました。

北方小学校1年生
たけだ そうま 武田 蒼真くん

12月9日

01



炊き出しを行う生徒と自衛隊員ら

炊き出し訓練で災害時の対応学ぶ

本市の緊急避難場所に指定されている福島高校で炊き出し訓練が行われ、同校3年生や陸上自衛隊都城駐屯地の第43普通科連隊の隊員ら約60人が参加しました。地震や洪水などの災害時に備えようと昨年10月に同校内に自分たちで制作した防災かまどを使用し、隊員の指導を受けながら、生徒らは火おこしや豚汁作りを通じて災害時の対応を学びました。

12月18日

03



自衛隊員の力を借りながら餅つきを行う園児ら

掛け声に合わせ餅つき楽しむ

本城地区にある航空自衛隊高畑山分屯基地で、自衛隊員と上篠原保育園の園児ら約60人が餅つきを行いました。同基地では毎年、新年の安全を祈願した餅つきを実施しており、地区住民との交流をさらに深めようと今回初実施。園児たちは、子ども用の小さいきねを使って、隊員らと一緒に餅つきを楽しみました。



うまく餅をつくことができて良かったです。自衛隊員の方と一緒にできて良かったです。

上篠原保育園年長
かわの あさひ 河野 旭晃くん

くしま プレイバック

12月9日～1月14日

まちで起こったあんなことやこんなこと。
串間の1カ月を振り返ります。

福島高校3年生
くまたばら ゆい 多田 まどかさん
隈田原 唯さん 多田 まどかさん
よしだ ななか たかはし ゆうき
吉田 菜佳さん 高橋 優紀さん

自衛隊の方と一緒に訓練を行い、災害時の動き方が大変参考になりました。災害時は率先してご飯作りに協力したいです。

12月15日

02

声援を力にタスキをつなぐ

市総合運動公園をメインコースに「第66回串間市成人祝賀駅伝競争大会」が開催されました。駅伝5部門に計24チーム、持久走に252人が参加。選手それぞれが、声援の後押しを受けながら力強い走りを見せていました。



タスキリレーをする選手ら

一般の部で出場しました。後ろからのプレッシャーがすごかったですが、楽しく走れました。みんなで取れた優勝なので嬉しかったです。

航空自衛隊高畑山分屯基地隊員
やまだ ひろき 山田 浩貴さん

TOPIC 本市に新たに4名の 地域おこし協力隊着任

1月6日、本市に新たに4名の地域おこし協力隊が着任し、辞令交付式が行われました。農畜産物などの支援や就農支援、移住定住促進、市政PR活動などの業務に従事し、本市のさらなる活性化や魅力発信のため活動していきます。



左から甲斐舞子さん、甲斐道仁さん、金栗和幸さん、田中崇史さん